



富士山エコレンジャー、 富士山エコサポーターの募集

令和3年度の富士山エコレンジャーの活動は、年明け後の新型コロナウイルス感染症の急増により、再度合同環境パトローラーは自粛することとなりました。

そのような中でも、富士山エコレンジャーの知識の維持・更新や、富士山エコサポーターが活動するために必要な知識・経験を身に着けるため、富士山エコレンジャー養成研修はオンラインで開催しています。

富士山エコレンジャーには、来訪者へのマナーの呼びかけ、自然の解説、もしもの時の応急救護等に必要な知識・経験を習得した方が登録されます。必要な知識を身につけ、1人で活動することが認められるようになるまでの準備期間が、富士山エコサポーターとして活動する期間です。



富士山エコレンジャー養成研修の様子

富士山エコレンジャー養成研修の科目は、自然、歴史、救急等多岐にわたります。この中で、必修科目を含む10科目以上の受講が認定されると富士山エコレンジャーとして登録されます(富士山エコレンジャーにならなくても、富士山エコサポーターとして登録を更新し、活動を継続していただくことも可能です)。

富士山憲章にあるように、富士山を愛し、守る人がいてこそ、後世に富士山の貴重な自然が残せます。会員の皆様の中で、そのために活動してみたい、という方は、推薦書を提出していただき、富士山エコサポーターを経て、富士山エコレンジャーとして活躍していただきたいと思います。

ふじさんネットワーク事務局では、富士山エコレンジャーの活動を紹介します。吉永代表幹事に富士山エコレンジャーの活動についてお話していただいたので、是非御覧ください。



富士山のまもりびと
(YouTube動画)



腰切塚展望台からの初日の出と富士山(福原氏撮影)

NEWS × COLUMN × REPORT



マックスバリュ東海株式会社から 御寄付をいただきました

令和3年度もマックスバリュ東海株式会社様から御寄付をいただきましたので、令和4年2月16日に感謝状を上家事務局次長から、経営企画部CSR推進グループマネージャー長谷川様へ贈呈しました。



ふじさんネットワークからの感謝状贈呈

マックスバリュ東海株式会社様からは、平成15年度から継続して御寄付をいただいております。今回で通算18回目となります。

寄附金は、「ふじさんネットワーク情報誌」「富士山の外来植物ハンドブック」「富士山からの挑戦状」等のパンフレット発行、「外来植物除去活動ピブス&のぼり

旗」の作成などに活用させていただいております。今回の御寄付も、富士山の環境保全のために有効活用させていただきます。

マックスバリュ東海株式会社様の他にも、ふじさんネットワークの活動に賛同する多くの方から御寄付をいただいております。寄附金をいただいた方には、手ぬぐいやピンバッジなどの記念品を差し上げておりますので、御協力いただける方は随時事務局まで御連絡ください(裏表紙を御覧ください)。



パンフレット類と外来植物除去活動ピブス&のぼり旗